

## 令和2年度 東北大学大学院歯学研究科 口腔がん健診特別研修コース 研修生募集

口腔関連のがんはがん全体の4%ほどを占め、表層にある場合は内視鏡の必要もなく、肉眼で初期病変を直接観察できるために発見しやすい。しかしながら、口腔がんと類似した所見を呈する他の粘膜疾患があり、鑑別診断は重要である。この正確ながんの診断能力を有する歯科医師が、住民歯科健診や職場の歯科健診時に的確に診断すれば、初期症例としてのがんを発見するチャンスが増大するはずである。さらに、口腔がん治療時の周術期管理と術後リハビリテーションは地域の医療機関が担当することとなる。口は毎日のQOLに直結する器官であるので、治療・支援の内容によってその闘病生活と社会復帰の質が変わってくる。本コースは、あらゆる分野で活躍する歯科医師のリカレント・コースとして、地域でがんに取り組む歯科医師を養成し、日々の臨床と歯科健診等に役立ててもらうことを目的とする。口腔がんの早期発見と術中術後の管理の手法を修得する本コースは、歯科医師の医療への貢献を高めると共に、患者が安心して受診できるかかりつけ歯科医師を養成し、さらに、大学病院にて研修することにより、大学病院との病診連携も深まり、がん患者にやさしい地域の基盤を形成する。

特に本年度は、感染対策を徹底し、受講者の利便性を上げるために、オンデマンドでの講義受講とする。受講者は、指定の期間内にインターネット講義を受講し、各講義の小テストに解答・評価後に受講票が発行されるので、多くの方の参加を期待する。

**受講対象者：**歯科医師、医師、および、口腔内の観察の機会が多い専門職の方など

### 内 容：

1. がんの基礎知識 齋藤 悠先生（口腔病理学分野）
2. 口腔がんについて 永井宏和先生（顎顔面・口腔外科学分野）
3. 口腔粘膜疾患の診かた 菅原由美子先生（口腔診断学分野）
4. がんの周術期口腔管理 石河理沙先生・百々美奈先生（予防歯科学分野）

**受入人数：**50名

**研修方法：**指定したURLにアクセスして講義をオンライン、もしくは、オンデマンドで受講。別途、送付の小テストに解答することによって受講証を発行。

**期 間：**令和3年2月1日（月）から2月15日（月）

**費 用：**無料

**応募締切：**令和3年1月29日（金）

**応募方法：**履歴書（書式自由）と免許証等の専門性を証するもの、連絡先メールアドレスを下記にメールしてください。

E-mail: den-kyom\*grp.tohoku.ac.jp（\*を@に変えてください）

東北大学大学院歯学研究科教務係

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4番1号

TEL: 022-717-8248

FAX: 022-717-8279

東北大学大学院歯学研究科・歯学部 HP

<http://www.dent.tohoku.ac.jp/news/view.html#!685>